

今週の内容

- ・トピックス
- ・病原体検出情報
- ・定点医療機関コメント
- ・全数把握感染症発生状況
- ・五類定点把握感染症報告数 (保健所別、年齢別)

トピックス

インフルエンザ

まもなく 2006 / 2007 シーズンのインフルエンザワクチンの接種が本格的に始まります。今シーズンのワクチン株は、6 月 14 日に厚生労働省から以下のように通知されました。A 香港型および B 型については 2005/2006 シーズンの株から変更されています。A 香港型は、昨シーズンに分離された大多数の株と A / 広島 / 52 / 2005 の抗原性が類似していることなどから、また、B 型は、感染症流行予測事業による抗体保有状況調査においてビクトリア系統株に対する抗体保有率が低いこと、流行株も山形系統からビクトリア系統に移行していることなどから、B / マレーシア / 2506 / 2004 株が選定されました。詳しい選定経過については、国立感染症研究所・感染症情報センター「病原微生物検出情報」速報記事*をご覧ください。

* <速報>平成 18 年度(2006/07 シーズン)インフルエンザワクチン株の選定経過
<http://idsc.nih.go.jp/iasr/rapid/pr3207.html>

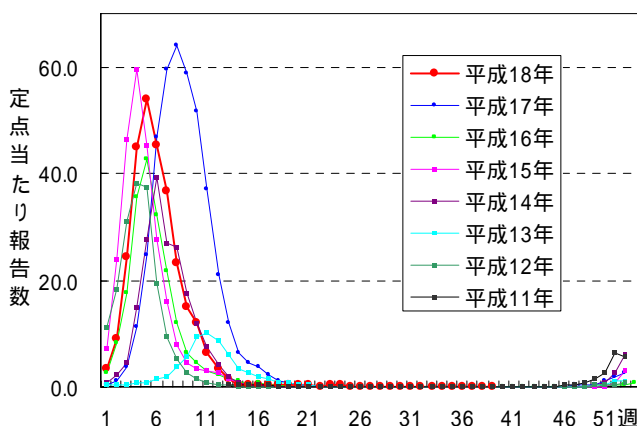
	A ソ連型	A 香港型	B 型
2006 / 2007 シーズン	A / ニューカレドニア / 20 / 99 (H1N1)	A / 広島 / 52 / 2005 (H3N2)	B / マレーシア / 2506 / 2004 (ビクトリア系統)
(参考)2005 / 2006 シーズン	A / ニューカレドニア / 20 / 99 (H1N1)	A / ニューヨーク / 55 / 2004 (H3N2)	B / 上海 / 361 / 2002 (山形系統)

昨シーズンの当所におけるインフルエンザウイルスの検出状況については、愛知県感染症情報 14 週報および当所のウェブサイト**に掲載されています。

愛知県感染症発生動向調査における、インフルエンザ患者報告数は右図のとおりです。

** 愛知県衛生研究所ウェブサイト「インフルエンザウイルス検出状況; 2005/2006 シーズンのインフルエンザの流行について」

<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/0506infibunri.html>



愛知県感染症情報センター
<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/kansen.html>

平成 18 年度疾患別ウイルス検出情報

	感染性胃腸炎	手足口病	ヘルパンギーナ	咽頭結膜熱	流行性角結膜炎	無菌性髄膜炎	急性脳炎	インフルエンザ
患者数	123	117	85	23	45	52	3	9
PV-1	3	-	1	-	-	-	-	-
PV-2	2	-	-	-	-	-	-	-
PV-3	1	-	-	-	-	-	-	-
CV-A2	-	-	1	-	-	-	-	-
CV-A4	-	-	39	-	-	-	-	-
CV-A5	-	-	8	-	-	-	-	-
CV-A16	-	6	2	-	-	1	-	-
EV-71	1	56	-	-	-	3	-	-
CV-A9	1	1	1	-	-	1	-	-
CV-B3	-	2	-	-	-	-	-	-
CV-B4	1	-	2	-	-	-	-	-
E-7	1	-	-	-	-	-	-	-
E-18	-	-	1	-	-	4	-	-
E-25	3	-	-	-	-	-	-	-
HPeV-3	2	2	-	-	-	1	-	-
Flu.B	-	-	-	-	-	-	-	4
HMPV	-	-	-	-	-	1	-	-
Rota A-G1	6	-	-	-	-	-	-	-
Rota A-G3	8	-	-	-	-	-	-	-
NV-G1	1	-	-	-	-	-	-	-
NV-G2	1	-	-	-	-	-	-	-
Ad-1	5	-	-	-	-	-	-	-
Ad-2	-	-	2	1	-	-	-	-
Ad-3	3	3	3	14	13	-	-	-
Ad-4	-	-	-	1	-	-	-	-
Ad-5	2	-	1	-	-	-	-	-
Ad-6	1	-	-	-	-	-	-	-
Ad-37	-	-	-	-	6	-	-	-
Ad-41	1	-	-	-	-	-	-	-
検査中	37	4	1	1	6	15	1	-
陰性	52	44	24	6	20	26	2	5

PV: ポリオウイルス
 CV-A: コクサッキーウイルス A 型
 CV-B: コクサッキーウイルス B 型
 EV-71: エンテロウイルス 71 型
 E: エコーウイルス
 HPeV-3: ヒトパレコウイルス 3 型
 Flu.B : B 型インフルエンザウイルス

HMPV: ヒトメタニューモウイルス
 Rota A-G1: A 群ロタウイルス 1 型
 Rota A-G3: A 群ロタウイルス 3 型
 NV-G1: ノロウイルス 1 型
 NV-G2: ノロウイルス 2 型
 Ad: アデノウイルス

【参考】愛知県衛生研究所「病原体検出情報」

<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/microbiol5.html>

各疾患別のウイルス検出状況コメントをご覧ください。

定点医療機関コメント（名古屋市除く）

尾張西部地区

感染性腸炎 嘔吐、下痢の子が出始めました。
喘息の発作をおこす子が多いです。

【一宮市 あさのこどもクリニック】

病原性大腸菌O8 2歳女

マイコプラズマ感染症 20名

【一宮市 城後小児科】

マイコプラズマ感染症が目立ちます。

ムンプス流行中。

【岩倉市 医療法人なかよしこどもクリニック】

感染性胃腸炎少し増加してきました。
伝染性紅斑 5名、アデノウイルス感染症 3名ありました。

【江南市 みやぐちこどもクリニック】

咽頭結膜熱がまだ散発中です。

マイコプラズマ感染症が多いようです。

【春日町 丹羽医院】

尾張東部地区

アデノウイルス感染症、溶連菌感染症が目立ちます。

手足口病もみられます。

【瀬戸市 津田こどもクリニック】

マイコプラズマ肺炎少し目立ちます。

その他、伝染性紅斑、突発疹等。

【尾張旭市 医療法人誠和会佐伯小児科医院】

マイコプラズマ肺炎相変わらず多いです。

【春日井市 春日井市民病院】

溶連菌感染症少々のみです。

【春日井市 朝宮こどもクリニック】

4歳男 アデノウイルス(+) 結膜症状(-)

【春日井市 朝宮こどもクリニック】

特に目立つ流行はありません。

【小牧市 志水こどもクリニック】

溶連菌が多いです。

【小牧市 医療法人心正会鈴木小児科】

2歳男 病原大腸菌O1(+) ペロトキシン(-)

【大府市 まえはらこどもクリニック】

西三河地区

8歳男、12歳男 StrepA(+)

9歳男 サルモネラ(O4)腸炎

【豊田市 星ヶ丘たなかこどもクリニック】

11か月男 病原大腸菌(O18)

3歳男 病原大腸菌(O126)

【豊田市 すくすくこどもクリニック】

3歳11か月男 百日咳 9/12より咳が続
き 9/21 抗体検査 山口株 640 東浜株 320
(ワクチン接種済み)

【岡崎市 小児科延寿堂杉浦医院】

カンピロバクター(+)男 12歳

病原大腸菌O8(+)1歳男

病原大腸菌O1(+)3歳男

病原大腸菌O6(+)6歳女

【岡崎市 花田こどもクリニック】

11歳女 溶連菌感染症

4歳男 病原性大腸菌O1 VT(-)

手足口病、溶連菌感染症、散見されます。

【岡崎市 竜美ヶ丘小児科】

2歳男 カンピロバクター

【岡崎市 にいのみ小児科】

ムンプスいます。

【碧南市 永井小児クリニック】

マイコプラズマ感染症 2名

伝染性単核球症 1名

【刈谷市 田和小児科医院】

2歳男 病原大腸菌O25

1歳男 病原大腸菌O1

0歳女 病原大腸菌O1

【西尾市 こどもクリニック宮地医院】

ムンプスが比較的多いです。

【幸田町 とみた小児科】

東三河地区

2歳男 サルモネラO9

10歳女 カンピロバクター腸炎

【豊橋市 医療法人こどもの国大谷小児科】

保育園児を中心に嘔吐・下痢が流行して
います。

【豊橋市 あずまだこどもクリニック】

3歳男 ヘルペス歯肉口内炎

6歳男 伝染性単核症

10歳男 マイコプラズマ気管支炎

【豊橋市 医療法人野村小児科】

サルモネラ腸炎入院数名あり。7歳男、13
歳男、9歳男

【豊川市 豊川市民病院】

一～三類感染症の発生状況 - 愛知県(名古屋市を除く。) -

<関連リンク> 届出基準 (<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/todokedekijun060612.pdf>)

細菌性赤痢 (二類感染症)							
番号	報告保健所	年齢	性別	発病月日	初診月日	診定月日	備考
1	衣浦東部	60	男	9/22	9/27	10/1	推定感染地域；タイ
2	豊田市	55	女	9/23	9/25	9/28	推定感染地域；タイ
3	江南	43	女	9/25	9/27	10/2	推定感染地域； グルジア <40週報告分>
4	衣浦東部	46	男	9/29	9/29	10/3	推定感染地域；中国 <40週報告分>

パラチフス (二類感染症)							
1	瀬戸	35	女	9/2	9/7	10/3	推定感染地域；中国 <40週報告分>

腸管出血性大腸菌感染症 (三類感染症)							
番号	報告保健所	年齢	性別	発病月日	初診月日	診定月日	O血清型、ベロ毒素型
1	衣浦東部	10	女	9/22	9/22	9/26	O157、VT1・VT2(+) <38週報告分・再掲>
2	岡崎市	26	男	9/13	9/20	9/25	O157、VT2(+)
3	岡崎市	74	男	9/19	9/20	9/25	O157、VT1・VT2(+)
4	衣浦東部	28	男	-/-	9/27	9/29	O157、VT2(+) <無症状病原体保有者>

四類・五類(全数把握)感染症の発生状況 - 愛知県(名古屋市を除く。) -

A型肝炎 1例

(推定感染地域；パキスタン)

アメーバ赤痢 1例

(推定感染地域；国内、推定感染経路；不明)

ウイルス性肝炎 1例

(B型、推定感染地域；国内、推定感染経路；性的接触)

38週報告分の梅毒は削除されました。

愛知県感染症情報

2006年第39週(平成18年9月25日～平成18年10月1日)

愛知県衛生研究所

		定点数					RSウイルス感染症	鳥インフルエンザ(高病原性インフルエンザを除く。)	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん (成人麻しんを除く。)	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 (オウム病を除く。)	成人麻しん
愛知県		インフルエンザ	小児科	眼科	STD	基幹																					
愛知県 (名古屋市を含む)		195	182	35	51	13	2	0	57	157	498	113	93	72	143	2	0	32	0	183	0	29	2	2	4	0	0
総数 (名古屋市は除く)		125	112	24	37	12	0	0	40	104	343	94	82	58	110	2	0	17	0	147	0	12	2	2	4	0	0
名古屋	名古屋市	70	70	11	14	1	2		17	53	155	19	11	14	33			15		36		17					
尾張東部	瀬戸	9	9	2	3	1			6	13	33	2	2	3	7					2				1	2		
海部	津島	7	7	2	2	1				5	22	5	11	1	5					1		1			1		
尾張中部	師勝	4	4	1	1				3	4	3			1	1					5							
尾張西部	一宮	16	12	3	4	1			3	4	33	7	6	9	13			1		6		4	1				
尾張北部	春日井	9	9	2	3	1			3	12	7	8	11	7	11	1		5		10		2					
	江南	6	6	1	2				4	6	28	2	9	5	9			1		12							
知多半島	半田	6	6	1	2	1			1	5	18	9	1	2	12			1		14		1					
	知多	7	7	2	2				4	3	16	5	5	2	4					11							
西三河南部	岡崎市	11	7	2	2	1			1	9	11	18	8	4	15	1		3		9							
	衣浦東部	13	13	2	4	1				9	38	7	1	2	8			1		19		1					
	西尾	5	5	1	2	1				3	14	3	1		11			2		10		1					
西三河北部	豊田市	9	9	2	4	1			2	12	34	15		5	6			1		5							
東三河南部	豊橋市	12	8	2	4	1			3	12	71	3	4	14	5			2		14		1					
	豊川	9	8	1	2	1			8	7	15	10	23	3	3					28		1		2	1		
東三河北部	新城	2	2			1			2											1							

